

13. ハウス内の病害虫防除（指針Ⅱに掲載した作物については参考資料として併記する）

(1) くん煙

薬 剤 名 (RACコード)	作 物	病 害 虫	注 意 事 項
硫黄粒剤 (RACコード：M2)	きゅうり	うどんこ病	1. 所定以上の温度になると、有毒ガスが発生するので、温度設定が、130～170℃に設定できる電気加熱式くん煙器を用いる。 2. P O（ポリオレフィン系）フィルムのハウスでは使用しない。 3. ハウス内が30℃以上になるときは、使用しない。
	いちご		
	メロン		
ロブラールくん煙剤 (RACコード：2)	すいか	菌核病	1. 耐性菌の発達を避けるため、作用性の異なる薬剤と輪番使用する。 2. 高温時(30℃以上)の使用は避ける。
	メロン	菌核病	
		つる枯病	
	きゅうり	灰色かび病	
	なす	菌核病	
	トマト		
	ミニトマト		
	ピーマン		
スミレックスくん煙顆粒 (RACコード：2)	とうがらし類		1. トマトには薬害が生じやすいので使用間隔を14日以上あけて使用する。 2. 耐性菌の発達を避けるため、作用性の異なる薬剤と輪番使用する。 3. くん煙時間は10～15時間。
	いちご	灰色かび病	
	ぶどう		
	すいか	菌核病	
	きゅうり	灰色かび病	
		菌核病	
	なす	灰色かび病	
	いちご		
トリフミンジェット (RACコード：3)	トマト		1. ネット系メロンでは、交配2～3日前から20日後までの幼果の時期には、薬害を生じやすいので使用しない。
	ミニトマト		
	なす	うどんこ病	
	いちご	すいかび病	
	ピーマン		
	みかん		
	きゅうり	うどんこ病	
	すいか		
フルピカくん煙剤 (RACコード：9)	いちご	灰色かび病	1. くん煙時間は10～15時間。 2. 棚仕立てのぶどうに使用する場合には、器具を不燃性の低い台の上にのせ、植物体から離れたなるべく低い位置で使用する。
	ぶどう	灰色かび病	
(混)パンチョTFジェット (RACコード：3・U6)	いちご	うどんこ病	1. 耐性菌の発達を避けるため、作用性の異なる薬剤と輪番使用する。
	きゅうり		
	トマト		
マブリックジェット (RACコード：3A)	いちご	アブラムシ類	ミツバチは、くん煙後3日間は放飼しない。
	すいか	ハダニ	
	なす		
	きゅうり		
	ばら		
	カーネーション		
	花き類・観葉植物(カーネーション、ばらを除く)	アブラムシ類	
	みかん	ミカンハダニ	

くん煙

薬 剤 名	作 物	病 害 虫	注 意 事 項
ロディーくん煙顆粒 (RACコード：3 A)	な す	ハ ダ ニ 類	1. ミツバチに対して影響があるので十分注意する。 2. ハダニ類は薬剤抵抗性がつきやすいので作用性が同じ剤の連用は避ける。 3. くん煙時間は10～15時間。
	い ち ごと		
	かんきつ	ミ カ シ ハ ダ ニ	
	びわ(有袋栽培)	ア ブ ラ ム シ 類 ミ カ シ ハ ダ ニ	
テルスタージェット (RACコード：3 A)	い ち ごと	ハ ダ ニ 類	1. ミツバチは、くん煙後3日間は放飼しない。
	きゅうり		
	な す		
	メ ロ ン	ハ ダ ニ 類 ア ブ ラ ム シ 類	
モスピランジェット (RACコード：4 A)	花き類・観葉植物	ハ ダ ニ 類	
	み か ん	ア ブ ラ ム シ 類	
	ピーマン		
	い ち ごと	ア ブ ラ ム シ 類 ア ザ ミ ウ マ 類	
	す い か	ア ブ ラ ム シ 類 ミナミキイロアザミウマ	
	きゅうり	ア ブ ラ ム シ 類 コ ナ ジ ラ ミ 類 ミナミキイロアザミウマ	
	な す	ア ブ ラ ム シ 類 ミナミキイロアザミウマ	
	ト マ ト	コ ナ ジ ラ ミ 類	
	ミニトマト		
	アスパラガス	ア ザ ミ ウ マ 類	
フェニックスジェット (RACコード：2 8)	花き類・観葉植物(トルコギキョウを除く)	ア ブ ラ ム シ 類	1. くん煙時間は10～15時間。
	きゅうり	ウ リ ノ メ イ ガ	
	な す	オ オ タ バ コ ガ ハ ス モ ン ヨ ト ウ	
	ト マ ト	オ オ タ バ コ ガ	
	い ち ごと	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	
	ピーマン	オ オ タ バ コ ガ	
	き く	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	

＜くん煙剤の使用上の注意事項＞

1. 高温時には使用しない。夕方、作業終了後にくん煙し、一夜密閉し翌朝開放して十分換気した後、ハウス内に入る。
2. 風の強い日は使用しない。
3. 定植直後や幼苗、軟弱苗には使用しない。
4. 作物がハウスの天井に触れる位に大きくなっている時は使用しない。
5. くん煙中は施設を施錠しておく。

(2) 常温煙霧

薬 剤 名 (R A Cコード)	作 物	病 害 虫	備 考
トップジンM水和剤 (RACコード：1)	ト マ ト	灰 色 か び 病	10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
ベンレート水和剤 (RACコード：1)	き ゆ う り ト マ ト	灰 色 か び 病	10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
ロブラール水和剤 (RACコード：2)	ぶ ど う き ゆ う り ト マ ト ミニトマト	灰 色 か び 病	10 a 当たり 6 リットルの水に溶き煙霧する。 10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
スミレックス水和剤 (RACコード：2)	き ゆ う り な す	灰 色 か び 病	10 a 当たり 10 リットルの水に溶き煙霧する。 10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
フルピカフロアブル (RACコード：9)	い ち ご	う ど ん こ 病	10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
モレスタン水和剤 (RACコード：M10)	き ゆ う り メ ロ ン	う ど ん こ 病	10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
(生) ボトキラー水和剤 (RACコード：BM2)	野 菜 類	灰 色 か び 病	10 a 当たり 6 ～10 リットルの水に溶き煙霧する。
アドマイヤー水和剤 (RACコード：4 A)	ぶ ど う き ゆ う り な す	ア ザ ミ ウ マ 類 ア ブ ラ ム シ 類	10 a 当たり 9 リットルの水に溶き煙霧する。 10 a 当たり 5 リットルの水に溶き煙霧する。
コテツフロアブル (RACコード：1 3)	み か ん	ミカンキイロアザミウマ	10 a 当たり 10 リットルの水に溶き煙霧する。

＜常温煙霧法の一般的注意事項＞

1. 専用の常温煙霧機により所定の方法で煙霧する。
2. タ方に散布し、作業後 6 時間以上、できれば翌朝まで密閉する。
3. 処理後は十分換気するか
4. 処理中は施設を施錠しておく。

(3) ダクト内投入

薬 剤 名	作 物	病 害 虫	備 考
(生) ボトキラー水和剤 (RACコード：BM2)	か ん き つ 野菜類（トマトを除く） ト マ ト	灰 色 か び 病 灰 色 か び 病 う ど ん こ 病	10℃以上で使用する。
(生) パチスター水和剤 (RACコード：)	ト マ ト	灰 色 か び 病	30日以上、連続して夜間の暖房機が起動している時間に使用する。
(生) ボタニガード水和剤 (RACコード：UNF)	ト マ ト	コ ナ ジ ラ ミ 類	